



2022 年招收攻读硕士学位研究生入学考试试题

招生专业与代码：日语语言文学(050205)

考试科目名称及代码：综合日语 708

考生注意：所有答案必须写在答题纸（卷）上，写在本试题上一律不给分。

※ 答题纸书写要求：选择题请按照以下格式答题。

例：1. _____ 2. _____ 3. _____ 4. _____ 5. _____
6. _____ 7. _____ 8. _____ 9. _____ 10. _____

文字・語彙 (15 点)

問題 I 次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの

A・B・C・D から一つ選びなさい。(7×1 点=7 点)

- 1 この箱の中のお菓子を一人に十個ずつ渡してください。そして、余ったら、戻してください。
A のこったら B しまったら C あまったら D くばったら
- 2 ごみの減量化を市民に訴えるとともに、駅やスーパーなどに空き瓶の回収箱を設置することにした。
A うったえる B となえる C たたえる D ととのえる
- 3 車を運転する人の高齢化が進み、視力、反射、神経の衰えから事故を起こす件数が増えているという。
A つかえ B うろたえ C おびえ D おとろえ
- 4 政府筋は、首相がその国の要求を受け入れる方向で検討を指示したことを明らかにした。
A しゅうそう B しゅそう C しゅうしょう D しゅしょう
- 5 これは政府が対外関係を重視している姿勢を特に印象づけようという狙いであろう。
A はからい B ねぎらい C ねらい D いらい
- 6 教育の普及こそ近代国家発展の源であるという考えに立って、日本では徹底した義務教育が行われてきた。
A もと B げん C おおもと D みなもと
- 7 その事件を起こした会社は、表向きは冷静を装っているが、内部ではかなり混乱している模様である。
A もんよう B もよう C ぼよう D ぼうよう

問題Ⅱ A・B・C・Dの選択肢から正しい答えを一つ選びなさい。(8×1点=8点)

- 心を_____作った料理はおいしい。
A 入れて B こめて C つめて D つけて
- この薬は痛みを_____効能がある。
A なだめる B とどめる C せばめる D やわらげる
- これから、この経験を仕事に_____いきたいと思う。
A 生かして B 慣れて C 使って D 努力して
- もし、_____なければ、この本を来週まで貸していただけないでしょうか。
A さしかえ B さしひかえ C さしおさえ D さしつかえ
- この機械を_____にはかなりの技術が必要だ。
A 使いこなす B 使いおわる C 使いはたす D 使いすてる
- サッカーの試合に優勝したとき、胸に熱いものが_____きた。
A こぼれて B こみあげて C そそいで D ながれて
- 入会をご希望の方は_____配布した用紙にご記入の上、お申し込みください。
A あしからず B あいかわらず C あいにく D あらかじめ
- 自分の意見をはっきり_____し、相手の意見を聞くことも大切だ。
A 調和 B 主張 C 同調 D 説得

文法(15点)

問題Ⅲ 次の文の_____にはどんな言葉を入れたらよいか。A・B・C・Dから最も適当なものを一つ選びなさい。(15×1点=15点)

- 子供は学校から帰る_____、おなかがへったといって、大声で騒ぎ出した。
A やいなや B ときたら C にいたって D とばかりに
- 患者の病状を外部の人に漏らすなんて、医者としてある_____行為だ。
A べからず B はずの C かぎりの D まじき
- 知り合いからそんなことを言われる_____、さぞ不愉快だっただろう。
A では B には C とは D かは
- 仕事には一生懸命がんばった_____、給料が低い。
A 分には B 割には C 上には D 中には

- 5 河野さんの冗談には、いつも思わず_____。
- A 笑われた B 笑わせた C 笑わせられた D 笑わさせられた
- 6 父の持ち込んだもうけ話は、どうも_____です。
- A うそがち B うそぎみ C うそつき D うそっぽい
- 7 あまりにも腹が立ったので、つい言わず_____のことを言ってしまった。
- A じまい B がてら C ながら D もがな
- 8 わが社が成功したのも、御社のご支援が_____こそです。
- A あれば B なければ C あったら D なかったら
- 9 岩間先生に_____、ますますお元気でご活躍のことと存じます。
- A なられましたは B おかれましては
C なさいましては D つかれましたは
- 10 教師_____者、そのような教え方をしたらいけません。
- A なる B たる C なるの D ならではの
- 11 横綱と一緒に写真が取れたなんて、感激の_____。
- A せいだ B ことだ C きわみだ D ところだ
- 12 物価の高い上海では、マンションなどそう簡単に手に入る_____。
- A べきだ B べくもない C べきではない D べからざるものだ
- 13 「タイタニック」という映画をみて、主人公の愛情_____。
- A に心を打った B が心を打たれた
C が心を打った D に心を打たれた
- 14 彼は悪かったのはお前だと_____ばかりの態度だった。
- A 言う B 言わん C 言った D 言わず
- 15 高熱で、出勤に_____出られなかった。
- A 出ようにも B 出ようが C 出たなら D 出れば

読解 (15点)

問題IV 次の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを A・B・C・D から一つ選びなさい。(15×1点=15点)

読解一

人の会話というのは、言葉としては案外成り立っていないことが多い。ずっと昔、母親と話をしていたそう痛感したことがある。

たとえばの話。私が母に「このあいだより太ったみたいだけれどどうしたの」と訊く、すると母は「服を買いにいったら大きなサイズの店にいけと言われて腹がたった」と続ける、「甘いものを食べ過ぎなんじゃないの」と私が言うと、「どこそこの店の大福を買ったらまずくて食べられたものじゃなかった」と母は言う。

このように書き記してみれば、会話としてまったく成り立っていない。双方が双方の思うままを口にはしているだけである。

私はこの母とよく口論になった。この「思うまま会話」①がどんどん進んでいくと、最後に決まって母は「小説なんか書いてないで結婚したらどうか」という方向に結論づけ、「あなたが太った話がなぜ私の結婚問題に結びつくのか」と私が突っかかり②、口論になるわけである。この口論だってもちろん、会話としては成り立っていない。その都度、「母に私の言葉は通じないのだ」と腹立ち紛れに思ったものだった。

しかしひょっとしたら、通じないと決めつけた私は、会話というものは「相手の言うことを耳で聞き、順繰りに理解する」はずだと信じていたのかもしれない。信じているふう会話が進んでくれないことに、苛立っていたのかもしれない。そういえば、「私の話をちゃんと聞いているのか」と、話の途中で幾度も言ったことを今、思い出した。あれ③は「耳で聞いたことを順繰りに理解しているのか」と、自分の信じることを訴えていたんだなあ。

言葉というものは使う人によって、温度も色合いも違う。もしこれが統一されていれば、順序だてて理性的に会話をせずとも、誤解や勘違いやすれ違いはまったくなくなるのではないか。映画や小説のなかで人々が交わす言葉④は、たいていの場合、温度も色合いも統一されている。だからものごとは決まった時間、決まったページ数のなかで、理性的に展開され着地すべき場所に着地する。しかし(⑤)で、同じ温度、同じ色合い、無個性の言葉でしか会話できないとしたら、と考えると、なにやら殺伐としたものを感じてしまう。あくまで想像だが、戦時下などの有事のときは、ぎりぎりまで言葉から個性がそぎ落とされたのではなかろうか。

その人しか持ち得ない言葉があり、その人からしか受け取れない言葉というものがある。誤解をしたりすれ違ったりしつつ、それをまた言葉で訂正していく、ということも、案外人の持つゆたかさのひとつなのかもしれない。そう考えると、成立しなかったように思えた母

との会話も、私たちにしかあり得ない関係のひとつだったと思え、そのことにちょっと安心する。

(角田光代『成立しない会話』『脳あるヒト 心ある人』産経新聞 2006年1月16日付朝刊による)

1. ①「思うまま会話」とあるが、どのような会話か。

- A 相手に通じないとあきらめて、初めから相手を理解しようとししない会話
- B 相手の話を十分聞かず、自分の言いたいことを言うだけでかみ合わない会話
- C 相手が興味を持っている話題について、相手の話の流れに合わせてする会話
- D 相手の話を聞いていて腹がたつ内容が含まれているので、口論になりやすい会話

2. ②「私が突っかかり」とあるが、その時の筆者の気持ちとして最も適当なものはどれか。

- A 母の話は何が言いたいのかわかりにくいので、欲求不満を感じている。
- B 母のことを思って話しているのに、どうしてわかってくれないのだろうという苛立ちを感じている。
- C 母の話は始まりと終わりでは内容が異なり、しかも気に障る内容になることに対して不快感を持っている。
- D 母が言いたいことを言い続けて人の話を聞かないので、言いたいことが言えなくなるという不満を持っている。

3. ③「あれ」とは何か。

- A 母とどんなことでもよく口論したこと
- B 母に自分の話は通じないと決めつけたこと
- C 母との会話が思うように進まず苛立ったこと
- D 母に自分の話を聞いているのか何度も確かめたこと

4. ④「映画や小説のなかで人々が交わす言葉」に対して、筆者はどのように思っているか。最も適当なものはどれか。

- A 言葉の順番が決まっているので、会話が理性的である。
- B 会話が順序だてて進まないで、個性的でありおもしろい。
- C 言葉の使われ方もニュアンスも同じで、会話が予想どおりに進む。
- D 会話の場面ではお互いが相手の話をよく聞くようになっている。

5. (5) に入る表現として最も適当なものはどれか。

A 実際の生活 B 映画の世界 C 小説の世界 D 理想的な生活

6. 筆者は、はじめに会話がどのようなものだと考えていたか。

A 本来理性的であるが、誤解は当然生じるものだ。

B すれ違いがあっても、苛立たずに聞くべきものだ。

C 相手の話の流れに沿って聞き、理解するべきものだ。

D 個性的であっても、その方が人間的だと感じられるものだ。

7. 母と自分との会話について筆者は今はどう思っているか。

A 誤解が生じるような会話も、活発な口論になるので、おもしろい。

B 誤解が生じるような会話も、二人の個性が表れていて、悪くはない。

C 誤解が生じるような会話は、母のわがままな性格の表れで、受け入れがたい。

D 誤解が生じるような会話は、母が一方向的に進めたことが原因なので、意味がない。

読解二

私たち人間にとって悪臭というのは危険信号の一つである。もしも、食べ物が腐っているのに悪臭を感じなかったら、大丈夫だと思って食べて、食中毒を起こして死ぬかもしれない。私たちは、鼻という検出器を使って危険かどうかの判断をしている。

悪臭があるかないかは、私たち人間の判断であって、この判断が他の生物にもそのまま当てはまるわけではない。腐った物を屋外に出すと、すぐにキンバエが集まってくるように、腐った物はキンバエには、おそらく良い香りのもと思われる。キンバエにとって良い臭いとか悪い臭いとか、おいしい食べ物とかまずい食べ物とかという判断は、明らかに人間とは異なる。

微生物の中にも、人間と同じようなものをエサにするものもいるし、人間が嫌うものをエサにするものもいる。まずいエサとかおいしいエサという判断は、生物それぞれで異なるというごく常識的なことが、案外理解されていないようである。このために、悪臭物をエサにする微生物は、特殊で変な微生物だという誤解が生まれる。また、悪臭物ばかり与えたのでは、微生物が弱ってしまうのではないかと考える人が出てきたりする。

物が腐ると悪臭が出るが、ここで出た悪臭は、ある種の微生物には重要なエサであって、この悪臭物でその微生物が育つ。これは、日常的な自然界の営みであり、この営みを担う微

生物が自然界に広く分布している。

物質の循環にかかわる多くの生物の作用があって始めて、人間は生命を維持することができるのである。しかし、日常生活においては、その一部しか認識する機会がないために、自然環境について誤解している人が多いようである。このことがさまざまな環境問題の理解の妨げになっているように思える。

(松永是・倉根隆一郎『おもしろ環境汚染浄化のはなし』による)

8.人間にとって悪臭を感じ取ることの意味は何か。

- A 食べ物の安全性を判断できること
- B 検出器の正確さを判断できること
- C その食べ物が好みに合うかどうか判断できること
- D その食べ物を食べると死ぬかどうか判断できること

9.悪臭物をエサにする微生物が特殊で変だと誤解されるのはなぜか。

- A 微生物がなぜ悪臭物に集まるか、ということが解明されていないから
- B 微生物は常に人間とは違うものを好む、ということが認識されていないから
- C 人間と微生物では好むものの判断が異なる、ということが理解されていないから
- D 人間と微生物では持っている検出器が異なる、ということが明らかになっていないから

10.「その」が指す内容は次のうちのどれか。

- A 人間は臭いを感じ取ることによって生命を維持できるということ
- B 人間は多くの生物の働きによって生きていられるということ
- C 自然界には悪臭を好む微生物が広く分布しているということ
- D 微生物には物が腐って発生した悪臭物がエサになるということ

読解三

人称代名詞われ(私)の複数はわれわれ(私たち)だと通常考えられている。多くの場合それでいいのだし、実際にもそういうふうに使われている。けれども、われわれがいつでも必ずわれの複数といえるかとなると、そうとばかりはいえないだろう。自分を含んだ複数の人間をひとまとめにしてわれわれというとき、そのわれわれのなかで自分と他の人々とは、なんらかの意味で親和的な間柄にある。たとえばグループ、学校、会社、党派、家、国など、

性格や規模こそちがえ、一つの同じ集団に属していて、心の、あるいは利害の上で互いに結びついていることが前提になっているわけだ。しかしこの場合、自分と他の人々とは、それぞれの集団の外部に対しては同一の集団に属するものとして結びつきをもっているにしても、それぞれの集団内部を考えてみれば、自分と他の人々との間柄が対立を含んでいないとはいえない①。自分にとって近い集団から遠い集団へ、自分を含む小さな集団から大きな集団へという方向で、一般的には集団内部の自他の対立は大きい、たとえ小さな身近な集団のなかでも自他の対立はなくなるわけではない。それどころか、ときには近親憎悪と呼ばれるような、近い間柄であることがかえって激しい憎しみを相互に惹き起こすことさえあるのだ。このようなわけで、集団内部の自他の対立を問題にし出すと、われわれということは簡単にはいえなくなる②。もっといえば、ありえないことになる。つまり、(③)、そこにあるのはつねにただ自己と他者たちだ、ということになるのである。

(中村雄二郎『哲学の現在』による)

11.①「自分と他の人々との間柄が対立を含んでいないとはいえない」という筆者の考えから言えることはどれか。

- A 他の集団に属する人間とは、親和的な間柄になることは難しい。
- B 同じ利害で結びついていない人間同士には、対立関係が生じやすい。
- C 身近な関係以外の人間には、激しい憎しみを持たないとはいえない。
- D 同一の集団にいる身近な人間との間でも、親和的になるとは限らない。

12.②「われわれということは簡単にはいえなくなる」のはなぜか。

- A 一つの集団の中で、心や利害の上で互いに結びついているという関係はあまりないから
- B 一つの集団の中で、複数の人間が互いに憎しみを持っているということは考えられないから
- C どんなに共通点の多い集団でも、その構成員が全く同じ考えを持つことは許されていないから
- D どんなに共通点の多い集団でも、複数の人間が全く同じ考えを持っていることはありえないから

13. (③)に入る最も適切な文はどれか。

- A われには複数はない
- B われは単純ではない

C われはわれわれと同義である

D われとわれわれは対立している

読解四

日本は、その初期と近代にふたつの計画都市をつくった。京都と札幌である。ふるい都市の代表である京都も、あたらしい都市の代表選手である札幌も、ともに自然発生的な都市ではなく、日本ではひじょうにまれな人工の都市である。京都は中国を、札幌はアメリカをモデルにした都市であり、東洋文明の原点と、西洋文明の到達点をともに共存させているところに、日本文明の特徴があらわれているといえないだろうか。文明とは自己のもつ原理原則の不変性を根本とする。日本の文明は、可変性という原則を不変的にもちつづけた文明であり、札幌の発展は、古代以来の日本文明が、いまだに健在であることよき例証であろう。

(園田英弘『日本文明 77 の鍵』による)

14. 札幌と京都の共通点は何か。

A 同じ都市をモデルにして作られたこと

B 自然にできた都市であること

C 人工的に作られた都市であること

D 東洋の都市をモデルにしていること

15. 筆者によると日本文明が不変的に持ち続けている特徴は何か。

A 計画性

B 発展性

C 可変性

D 人工性

専門知識 (105 点)

問題 V 次の問題について述べなさい。(7×15 点=105 点)

(※答えは日本語と中国語のどちらでもよい。)

問 1. 日本語の「主語の省略」について例を挙げながら説明してください。

問 2. 「川を泳いで渡る」と「川で泳ぐ」から「を」と「で」の相違点を説明してください。

問 3. 作家村上春樹とその作品について述べてください。

問 4. 「尊王攘夷」はどのような背景の下に起きたのか、説明してください。

問 5. 「冠」「婚」「葬」「祭」のそれぞれの意味を簡単に説明してください。

問 6. 「さび」が「わび」とセットで使われるようになった理由を述べてください。

問 7. 日本人はなぜ贈り物をする時「これはつまらないものですが」と言うのですか。